



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場会社名 栗田工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6370 URL <http://www.kurita.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 稔之  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 増田 晋一 (TEL) (03) 6743-5013  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	97,918	10.1	9,133	5.8	9,490	3.3	5,764	△2.1
27年3月期第2四半期	88,956	7.5	8,636	28.9	9,191	28.4	5,885	43.4

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 3,518百万円(△52.9%) 27年3月期第2四半期 7,475百万円(△5.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	49 61	—
27年3月期第2四半期	49 39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	289,267	223,315	76.8
27年3月期	294,492	223,478	75.5

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 222,110百万円 27年3月期 222,330百万円

(注) 平成27年3月期第4四半期において行った企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、平成27年3月期の連結財務諸表を遡及修正しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	23 00	—	23 00	46 00
28年3月期	—	24 00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	24 00	48 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	214,000	13.0	19,500	0.3	20,000	5.6	12,300	17.9	105 85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料6ページの「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	119,164,594株	27年3月期	119,164,594株
28年3月期2Q	2,967,039株	27年3月期	2,626,561株
28年3月期2Q	116,197,790株	27年3月期2Q	119,163,024株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。なお、連結業績予想に関する事項は添付資料5ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報)	12
(企業結合等関係)	13
4. 補足情報	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

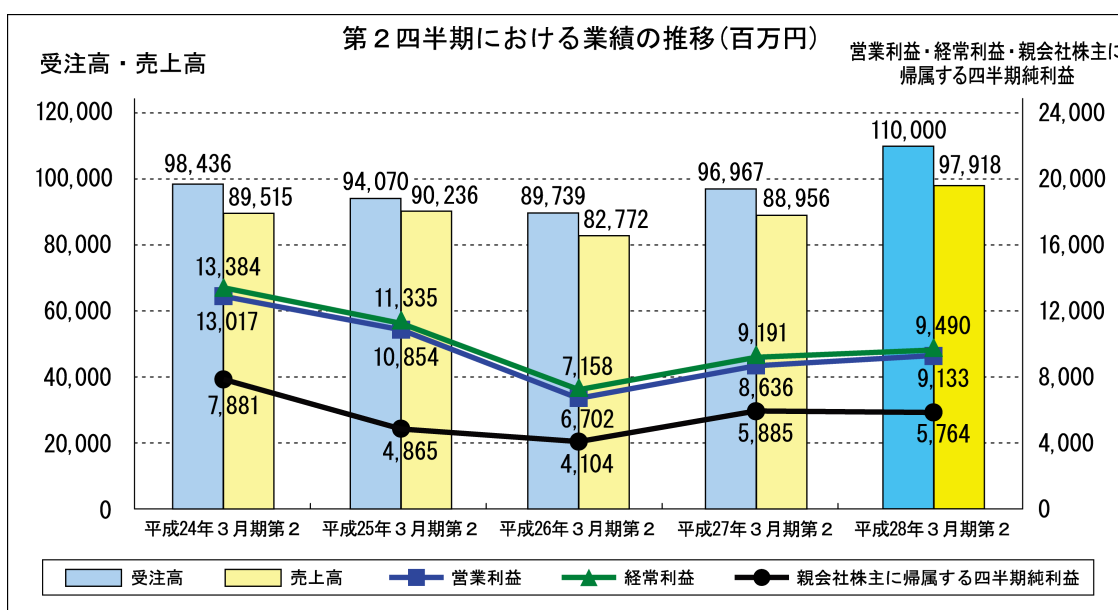
1) 当第2四半期の概況(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

当社グループを取り巻く市場環境は、国内では、輸出の伸び悩みなどから製造業の生産活動が横ばいとなる一方で、設備投資は企業収益の改善を背景に持ち直しの動きが見られました。

海外では、中国を中心とした新興国の成長が減速しましたが、米国及び欧州の景気は回復傾向が続き、世界全体では緩やかな成長となりました。

このような状況のもとで、当社グループは、水処理薬品、水処理装置、メンテナンス・サービスの3つの機能を結集して、顧客の課題を解決する提案営業に努めました。また、ドイツのBK Giulini GmbH及びその関係会社より買収した事業の経営成績を第1四半期連結会計期間から新規に連結しました。以上の結果、当社グループ全体の受注高は110,000百万円(前年同期比13.4%増)、売上高は97,918百万円(前年同期比10.1%増)となりました。利益につきましては、営業利益9,133百万円(前年同期比5.8%増)、経常利益9,490百万円(前年同期比3.3%増)となり、当第2四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益は5,764百万円(前年同期比2.1%減)となりました。

なお、前述の買収事業の新規連結により当社グループ全体及び水処理薬品事業の受注高・売上高は、9,858百万円増加しましたが、営業利益は537百万円減少しました。営業利益の減少は、主に買収時に発生したのれん及び取得した技術関連資産の償却費を計上したことや、事業買収の取得原価の当初配分額の見直しに伴う一時的な費用増加によるものであります。



2) セグメント別の概況

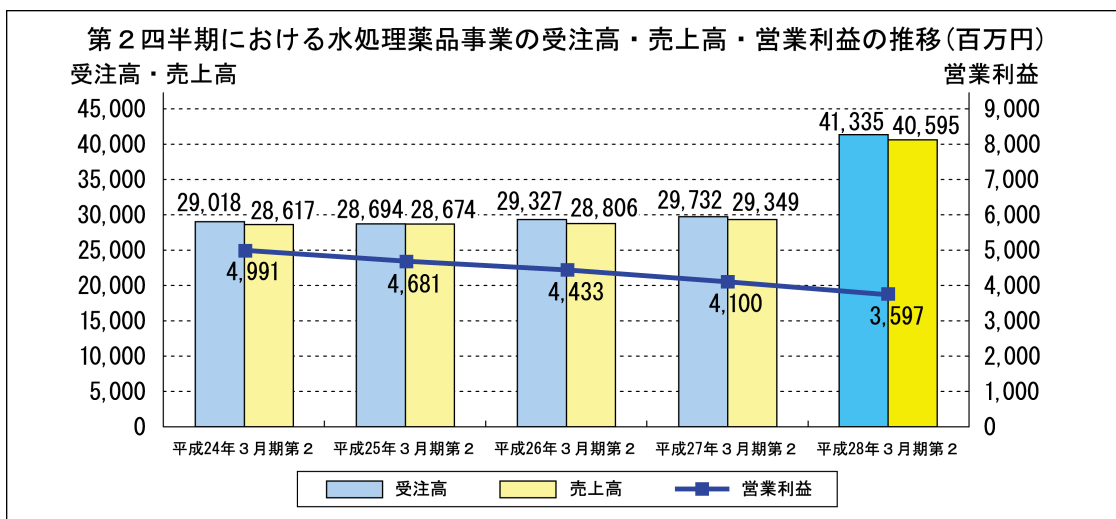
当社グループは、事業本部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「水処理薬品事業」および「水処理装置事業」の2つをセグメント情報における報告セグメントとしております。

①水処理薬品事業

国内では、新商品、新サービスを活用した課題解決提案により新規の顧客開拓に努めましたが、顧客工場の操業度回復の動きが一部に留まり、受注高・売上高ともに横ばいとなりました。海外では、中国及び東南アジアにおいて堅調に推移したことに加え、買収事業を第1四半期連結会計期間から新規に連結したことにより、受注高・売上高ともに大幅に増加しました。

この結果、当社グループの水処理薬品事業全体の受注高は41,335百万円（前年同期比39.0%増）、売上高は40,595百万円（前年同期比38.3%増）となりました。

利益につきましては、のれん及び技術関連資産の償却費や、事業買収の取得原価の当初配分額の見直しに伴う一時的な費用を計上したことにより、営業利益は3,597百万円（前年同期比12.3%減）となりました。

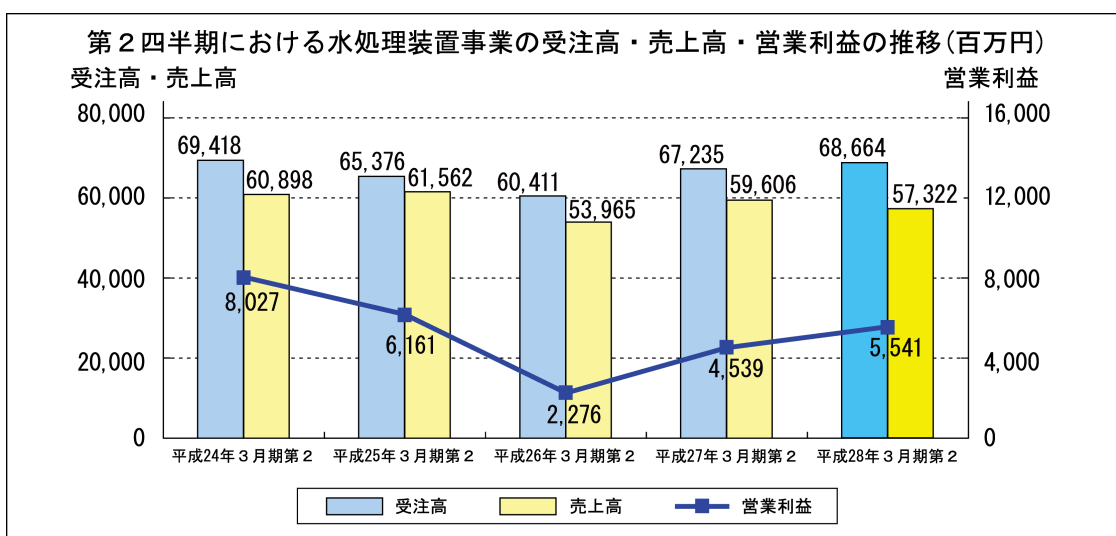


②水処理装置事業

国内の電子産業分野向けでは、スマートフォン向け電子部品生産工場の稼働率向上などを背景に、メンテナンス・サービスの受注高・売上高が増加しました。超純水供給事業は、追加投資により基本料金収入が増加し、受注高・売上高が増加しました。また一般産業分野向けでは、受注高は若干の減少となりましたが、売上高は電力分野向け水処理装置とメンテナンス・サービスで増加した一方、電力分野向け以外の水処理装置は、工事進捗の遅れなどにより減少しました。海外では、受注高が主に中国及び台湾の電子産業向け大型案件の獲得により増加しましたが、売上高は減少しました。

この結果、当社グループの水処理装置事業全体の受注高は68,664百万円（前年同期比2.1%増）、売上高は57,322百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

利益につきましては、コスト低減に努めた結果、原価率が改善し、営業利益は5,541百万円（前年同期比22.1%増）となりました。



## (2) 財政状態に関する説明

## 1) 資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期末における流動資産は、146,163百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,804百万円減少しました。これは主に現金及び預金が2,868百万円、売掛金が5,324百万円減少した一方で、有価証券が2,000百万円、仕掛品が2,782百万円、流動資産のその他が1,146百万円それぞれ増加したことによるものであります。現金及び預金の減少は、主に欧州事業買収代金の残金の一部を決済したことによるもので、売掛金の減少は回収が順調であったことによるものです。有価証券の増加は、有価証券扱いとなる譲渡性預金の運用増加によるもので、仕掛品の増加は、主に水処理装置事業の工事進捗によるものです。流動資産のその他の増加は、主に欧州事業買収に伴い未収入金が1,000百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、143,103百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,422百万円減少しました。これは主に投資その他の資産が3,635百万円減少した一方で、有形固定資産が1,584百万円増加したことによるものであります。投資その他の資産の減少は、保有する株式の時価下落により投資有価証券の含み益が減少したことによるものであります。有形固定資産の増加は、主に新規の超純水供給事業に係る建設仮勘定が増加したことによるものであります。

流動負債は、43,178百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,797百万円減少しました。これは主に買掛金が1,792百万円、未払法人税等が868百万円、流動負債のその他が2,210百万円それぞれ減少したことによるものであります。流動負債のその他の減少は、主に欧州事業買収代金の残金の一部を決済したことによるものであります。

固定負債は、22,773百万円となり、前連結会計年度末に比べ266百万円減少しました。

純資産合計は、223,315百万円となり、前連結会計年度末に比べ163百万円減少しました。これは主に、その他の包括利益累計額が2,316百万円減少した一方で、株主資本が2,096百万円増加したことによるものであります。その他の包括利益累計額の減少は、主に投資有価証券の含み益減少に伴いその他有価証券評価差額金が2,591百万円減少したことによるものであります。株主資本の増加は、利益剰余金が前連結会計年度の期末配当金2,680百万円を上回る当第2四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益5,764百万円を計上したことにより、3,084百万円増加した一方で、金庫株の取得により自己株式が989百万円増加したことによるものであります。

## 2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は33,777百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,232百万円増加しました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、12,227百万円（前年同期比297百万円減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益9,485百万円、減価償却費（のれん償却費を含む）7,509百万円、売上債権の減少5,908百万円などで資金が増加したことに対し、法人税等の支払額4,762百万円、たな卸資産の増加額2,853百万円、仕入債務の減少額1,970百万円、その他の減少額1,621百万円などで資金が減少したことによるものであります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、30,703百万円（前年同期比9,211百万円増）となりました。これは主に、定期預金の預入・払戻による差引支出12,181百万円、有価証券の取得による支出9,000百万円、超純水供給事業用設備等の有形固定資産の取得による支出6,790百万円、欧州事業買収資金として2,549百万円使用したことによるものであります。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、3,692百万円（前年同期比324百万円増）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出988百万円及び配当金の支払額2,707百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、また、下期の事業環境が一部不透明な状況であることから、以下の通り修正いたします。

なお、本業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、様々な要因の変化により実際の業績とは大きく異なる場合があります。

四半期業績の推移は6ページに記載のとおりであります。

(連結業績予想)

平成28年3月期 連結業績予想の修正 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	216,000	19,500	20,000	12,300	105 85
今回修正予想 (B)	214,000	19,500	20,000	12,300	105 85
増減額 (B - A)	△2,000	—	—	—	—
増減率 (%)	△0.9	—	—	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成27年3月期)	189,398	19,435	18,934	10,434	87 81

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、従来、持分法適用していた子会社1社について、第1四半期連結会計期間から重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

○参考情報

四半期業績の推移

(単位：百万円)

		平成26年3月期				平成27年3月期				平成28年3月期		
		第1	第2	第3	通期	第1	第2	第3	通期	第1	第2	通期予想
受注高	水処理薬品	14,564	29,327	44,100	59,413	14,750	29,732	43,920	59,353	19,348	41,335	84,200
	対通期比(%)	24.5	49.4	74.2	100.0	24.9	50.1	74.0	100.0	23.0	49.1	100.0
	水処理装置	27,546	60,411	84,832	114,049	31,332	67,235	93,081	121,928	34,675	68,664	130,800
売上高	対通期比(%)	24.2	53.0	74.4	100.0	25.7	55.1	76.3	100.0	26.5	52.5	100.0
	合計	42,111	89,739	128,933	173,463	46,082	96,967	137,002	181,282	54,023	110,000	215,000
	対通期比(%)	24.3	51.7	74.3	100.0	25.4	53.5	75.6	100.0	25.1	51.2	100.0
営業利益	水処理薬品	13,681	28,806	43,165	58,844	13,836	29,349	44,415	59,999	18,356	40,595	84,200
	対通期比(%)	23.2	49.0	73.4	100.0	23.1	48.9	74.0	100.0	21.8	48.2	100.0
	水処理装置	22,876	53,965	80,637	119,292	25,014	59,606	88,765	129,399	24,136	57,322	129,800
経常利益	対通期比(%)	19.2	45.2	67.6	100.0	19.3	46.1	68.6	100.0	18.6	44.2	100.0
	合計	36,558	82,772	123,802	178,137	38,851	88,956	133,180	189,398	42,493	97,918	214,000
	対通期比(%)	20.5	46.5	69.5	100.0	20.5	47.0	70.3	100.0	19.9	45.8	100.0
営業利益		2,568	6,702	9,785	14,886	3,020	8,636	12,380	19,435	3,569	9,133	19,500
対通期比(%)		17.3	45.0	65.7	100.0	15.5	44.4	63.7	100.0	18.3	46.8	100.0
経常利益		2,870	7,158	10,675	16,072	3,237	9,191	12,696	18,934	3,964	9,490	20,000
対通期比(%)		17.9	44.5	66.4	100.0	17.1	48.5	67.1	100.0	19.8	47.5	100.0
親会社株主に帰属する当期純利益		1,803	4,104	6,283	9,352	2,135	5,885	7,711	10,434	2,636	5,764	12,300
対通期比(%)		19.3	43.9	67.2	100.0	20.5	56.4	73.9	100.0	21.4	46.9	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	52,497	49,629
受取手形	7,513	7,105
売掛金	59,810	54,486
有価証券	14,999	16,999
製品	3,840	3,439
仕掛品	3,078	5,860
原材料及び貯蔵品	2,561	2,825
その他	4,898	6,044
貸倒引当金	△233	△227
流動資産合計	148,967	146,163
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	18,307	16,631
機械及び装置(純額)	29,708	26,370
その他(純額)	27,017	33,615
有形固定資産合計	75,033	76,617
無形固定資産		
のれん	17,475	17,340
その他	9,701	9,465
無形固定資産合計	27,177	26,806
投資その他の資産		
投資有価証券	35,678	31,828
その他	7,938	8,111
貸倒引当金	△302	△260
投資その他の資産合計	43,314	39,679
固定資産合計	145,525	143,103
資産合計	294,492	289,267
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1,650	1,463
買掛金	19,169	17,377
未払法人税等	4,595	3,727
賞与引当金	2,255	2,741
その他の引当金	1,821	1,594
その他	18,483	16,273
流動負債合計	47,975	43,178
固定負債		
退職給付に係る負債	13,750	14,212
引当金	75	57
その他	9,213	8,504
固定負債合計	23,039	22,773
負債合計	71,014	65,951

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,450	13,450
資本剰余金	10,980	10,980
利益剰余金	189,693	192,777
自己株式	△7,705	△8,694
株主資本合計	206,419	208,515
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,768	12,177
繰延ヘッジ損益	66	△144
土地再評価差額金	△442	△442
為替換算調整勘定	1,510	2,001
退職給付に係る調整累計額	8	4
その他の包括利益累計額合計	15,911	13,595
非支配株主持分	1,147	1,204
純資産合計	223,478	223,315
負債純資産合計	294,492	289,267

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	88,956	97,918
売上原価	60,511	64,129
売上総利益	28,444	33,788
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	7,223	8,920
賞与引当金繰入額	1,457	1,504
研究開発費	2,141	2,620
その他	8,985	11,609
販売費及び一般管理費合計	19,808	24,654
営業利益	8,636	9,133
営業外収益		
受取利息	79	103
受取配当金	194	253
持分法による投資利益	139	87
その他	260	206
営業外収益合計	674	650
営業外費用		
支払利息	33	108
為替差損	-	72
その他	85	112
営業外費用合計	119	294
経常利益	9,191	9,490
特別利益		
固定資産売却益	-	146
特別利益合計	-	146
特別損失		
事業整理損	-	150
特別損失合計	-	150
税金等調整前四半期純利益	9,191	9,485
法人税等	3,312	3,642
四半期純利益	5,879	5,843
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,885	5,764

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	5,879	5,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,974	△2,591
繰延ヘッジ損益	-	△210
為替換算調整勘定	△397	487
退職給付に係る調整額	12	△4
持分法適用会社に対する持分相当額	5	△6
その他の包括利益合計	1,595	△2,325
四半期包括利益	7,475	3,518
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,515	3,448
非支配株主に係る四半期包括利益	△40	69

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	9,191	9,485
減価償却費	7,375	7,025
のれん償却額	-	484
引当金の増減額(△は減少)	△21	139
売上債権の増減額(△は増加)	1,575	5,908
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,003	△2,853
仕入債務の増減額(△は減少)	△171	△1,970
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	230	391
法人税等の支払額	△2,550	△4,762
その他	△1,101	△1,621
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,524	12,227
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△26,587	△23,940
定期預金の払戻による収入	10,519	11,759
有価証券の取得による支出	△44,000	△9,000
有価証券の売却及び償還による収入	42,000	-
有形固定資産の取得による支出	△3,216	△6,790
有形固定資産の売却による収入	23	161
投資有価証券の取得による支出	△5	△4
事業買収に伴う支出	-	△2,549
その他の支出	△345	△346
その他の収入	118	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,492	△30,703
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	330	326
長期借入れによる収入	48	-
長期借入金の返済による支出	-	△2
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△295	△320
自己株式の取得による支出	△1	△988
非支配株主からの払込みによる収入	51	-
配当金の支払額	△2,623	△2,684
非支配株主への配当金の支払額	△63	△23
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△815	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,368	△3,692
現金及び現金同等物に係る換算差額	△147	212
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△12,483	△21,957
現金及び現金同等物の期首残高	41,028	55,675
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	59
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,545	33,777

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水処理薬品 事業	水処理装置 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,349	59,606	88,956	—	88,956
セグメント間の内部売上高 又は振替高	134	105	239	△239	—
計	29,483	59,712	89,195	△239	88,956
セグメント利益	4,100	4,539	8,640	△3	8,636

(注) 1. 調整額のうち売上高は、セグメント間取引消去額であり、セグメント利益は、セグメント間取引消去に伴うものであります。

2. セグメント利益欄は、営業利益の数値であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水処理薬品 事業	水処理装置 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	40,595	57,322	97,918	—	97,918
セグメント間の内部売上高 又は振替高	132	70	202	△202	—
計	40,727	57,393	98,120	△202	97,918
セグメント利益	3,597	5,541	9,139	△5	9,133

(注) 1. 調整額のうち売上高は、セグメント間取引消去額であり、セグメント利益は、セグメント間取引消去に伴うものであります。

2. セグメント利益欄は、営業利益の数値であります。

(企業結合等関係)

企業結合に係る暫定的な処理の確定

平成27年1月31日に行われたクリタ・ヨーロッパAPW GmbH、栗田水処理新材料(江陰)有限公司、その他7社との企業結合について前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第2四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第2四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されました。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額19,391百万円は、会計処理の確定により1,916百万円減少し、17,475百万円となっております。のれんの減少は、主にたな卸資産が626百万円、有形固定資産が987百万円、その他の無形固定資産が1,760百万円それぞれ増加したことによるものであります。

#### 4. 補足情報

##### (1) 受注高

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
水処理薬品事業(百万円)	29,732	30.7%	41,335	37.6%
水処理装置事業(百万円)	67,235	69.3	68,664	62.4
合計(百万円)	96,967	100.0	110,000	100.0

##### (2) 売上高

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
水処理薬品事業(百万円)	29,349	33.0%	40,595	41.5%
水処理装置事業(百万円)	59,606	67.0	57,322	58.5
合計(百万円)	88,956	100.0	97,918	100.0

##### (3) 設備投資額(有形固定資産)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
水処理薬品事業(百万円)	690	21.9%	920	11.1%
水処理装置事業(百万円)	2,456	78.1	7,408	88.9
合計(百万円)	3,146	100.0	8,329	100.0

##### (4) 減価償却費(有形固定資産)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
水処理薬品事業(百万円)	580	8.1%	667	10.2%
水処理装置事業(百万円)	6,549	91.9	5,865	89.8
合計(百万円)	7,129	100.0	6,532	100.0